

西小は おおきな 家族
Family
～校長のたわいもない独り言～

平成 30 年 6 月 18 日 (月) No.16
発行人

庭にマムシがいた。人を見ても逃げ
ないんだなあ～あいつ！の川崎先生

◇橿形地区小中一貫の取り組み◇

玄関からあやめホールに上がる階段の壁に、橿形地区小中一貫の取り組みとして、橿形地区5小中学校の学校通信が掲示されている。うーん、みんな写真が入っていて、カラーで、工夫されていてきれいだ。今度学校にいらした時にぜひご覧になってください。

- ①しかし、それに比べると西小の学校通信は小さい紙に文字だけ・・・<(_)>
- ②すいません、なんの色気も味気もなくて・・・<(_)>
- ③申し訳ありません、決して写真を入れたくない訳ではないです・・・<(_)>
- ④先に言います（謝っちゃいます）が、1年間ずっとこれです・・・<(_)>
- ⑤ごめんなさい、こういう人間です・・・<(_)>
- ⑥がまんして（というか、もうどうにもなりません）お付き合いください・・・<(_)>

◇今日はあの車通った？◇

と聞いてくる男の子。あの車とは、屋根がないジープのような車。そんな車に興味があるとは、なかなかマニアックでよろしい。そう言えばこの前は「校長先生、フェラーリ乗ったことある？」と聞いてきた男の子たちが。この子たちは、ランボルギーニがなんちゃら、アベンタドールがなんちゃら・・・とかまたまたマニアックな会話をしていた。川崎も車好きなので、会話の内容はすべてわかるけど、今の小学生に車好きがいることに驚いたというか、親近感がわく。川崎世代はマンガ“サーキットの狼”が大ブームで、みんなが珍しい車を追いかけてまわっていた。同世代のお父さんはわかりますよね？

今はフェラーリ買えるんならトラクターと軽トラ買うとか、老いて現実的になって来ちゃってるけど、若かりし頃の夢やあこがれってなんかいいなあ～と思う。

（いまだに教頭tと時田tはマニアック・・・。橋本tもちょっと前までは超がつくマニア・・・。築野tだって真っ赤なスポーツカーだし・・・。まあ川崎もほんのちょっとだけ車いじりは好きかな・・・。うそです。ごめんなさい。結構好きです。）

◇手を合わせる心◇

今日の5校時は2年生の読書だ。5分前には職員室に女の子が迎えに来てくれた。ありがとう。<m(_)> 教室に着くと何人かが「校長先生～！！小さな鳥が死んでる！！」と手を引いてその場所まで連れて行ってくれた。見ると巣から落ちたか、小さな赤ちゃん小鳥が地面に横たわっている。愛おしそうに触ったりなでたりする子どもたち。かわいそうだから埋めてあげよう。穴を掘り、中に小鳥をいれ土をかける。そこにいた5～6人がみんな手を合わせて頭を下げる。小さな鳥であっても、その命を大切に思うやさしい姿に心洗われる。授業前の心温まるひと時。

◇またまた6年生からインタビュー◇

総合的な学習の一環で、6年生からインタビューを受ける。“つけえば”のこと、“諏訪神社”のこと、“昔の学校”のこと。どれもこれも一生懸命学習しているからこそ生まれる疑問だった。ここのところ6年生の成長の様子に感心しかり。さすが学校の顔。